

タイトル：デイサービスに必要な生活行為向上リハビリテーション

キーワード

生活行為
作業
パークゴルフ場

キーワードについては
必ず3つ記入の事！！

【施設名】：デイ サービス 社会福祉法人さつき会
鷹栖町デイサービスセンターはびねす

	氏名	職種	備考
研究者 (取組に関わった方 のお名前5名まで)	① 大矢 敏之	理学療法士	
	②		
	③		
	④		
	⑤		

施設の概要

※ここに記載した内容のうち、発表内容に直接重要な関係を持たない事項については、本資料をもって発表の際の説明から省略してください。

設置主体	社会福祉法人	経営主体	社会福祉法人さつき会
開設年月日	昭和63年 4月	所在市町村	鷹栖町
市町村人口	7057 人	65歳以上人口 (高齢化率)	2191人 (高齢化率 30.3%)
利用者定員数	30 人	利用者平均年齢	85.5 歳
職員数	10 人	職員数内訳	介護職 6名 看護職 2名 理学療法士 2名
併設施設・事業	特別養護老人ホーム、ショートステイ、ヘルパーステーション、介護センター、多機能型グループホーム、小規模多機能ホーム、地域密着型特別養護老人ホーム、小規模多機能ホーム、移送サービス業、サービス付き高齢者向け住宅		
施設のサービスの概要	通所介護・介護予防・日常生活総合事業 定員30名 営業時間8：15～17：15		

発表の概要

<p>①取り組んだ課題</p> <p>平成27年度介護報酬改定にて通所リハビリテーション事業所で「生活行為向上リハビリテーション加算」が新設され、ICFにおける「活動・参加」を向上させることが求められている。今後通所介護にもこの考え方が求められてくると考え、「活動・参加」に注目したリハビリテーションを「パークゴルフ場の建設」という作業活動を通して実施した。</p> <p>②具体的な取り組み</p> <p>生活行為を向上させるためには「作業」が必要であると考え、「生活動作」と「パークゴルフ場の建設」における作業の共通項目を抽出し、4名の男性利用者に対し作業活動を提供した。実施期間はH28年6月～8月の2ヶ月間。方法はコース設計、資材購入、工具の選定、実践まで全て利用者が実施した。</p>	<p>③活動の成果と評価</p> <p>パークゴルフ場の建設という「作業」を通し、生活行為を構成する「作業」を提供することができ、従来のデイサービスでは見ることのできない利用者が本来持つ「動作」を引き出すことができた。</p> <p>④今後の課題</p> <p>パークゴルフ場の建設という作業活動を通し、生活行為を向上する「取り組み」を実施することはできたが、この作業活動が個々の利用者にとどのような効果をもたらすことができたかを検証することが必要である。</p> <p>⑤参考資料など</p> <p>作業療法士のための生活行為力向上プログラム講習会 厚生労働省老人保健課 村井千賀</p> <p>作業療法士のための生活行為力向上プログラム講習会 夢のみずうみ村 藤原茂</p>
---	---